

● 经济动物

● 野生动物

● 观赏动物

● 伴侣动物

疾病诊疗大全

THESAURUS OF DISEASES
OF ECONOMIC ANIMALS

中国农业科学院兰州兽医研究所 编著

甘肃民族出版社

S85
21

- 经济动物
- 野生动物
- 观赏动物
- 伴侣动物

疾病诊疗大全

THESAURUS OF DISEASES
OF ECONOMIC ANIMALS

中国农业科学院兰州兽医研究所 编著

甘肃民族出版社

(甘)新登字第 02 号

责任编辑:康克仁

封面设计:吴 祯

经济动物疾病大全

中国农业科学院兰州兽医研究所 编著

甘肃民族出版社出版发行

(兰州第一新村 81 号)

兰州 7227 工厂印刷

开本 850×1168 毫米 1/32 印张 38.25 插页 5 字数 1289,000

1993 年 12 月第 1 版 1993 年 12 月第一次印刷

印数:1—3,000

ISBN7-5421-0217-6/S·23 定价:30 元

主 编

李 长 卿

编 者

李长卿 邱昌庆 何 惟 范文学
王四明 陈震环 牟维东 孙学勤

绘图、版式

李文光 范文学

审 订

杨 若

序

随着我国商品经济的日益发展,各类经济动物的养殖业也日趋活跃。在我国东部、中部、南部的许多省份,经济动物饲养业已发展成为一门重要的产业。近年来,动物的迁徙、展出、引种及进出口等商业性活动也日益频繁,疾病的传播更为广泛,对动物检疫和免疫又提出了新的要求。

经济动物是一个广泛的概念,泛指对人类有益的动物。从这个意义上讲,畜牧学所研究的家畜或称农畜也包括在经济动物里面。从动物学的观点看,它几乎包括了较高等的哺乳类动物、鸟类、爬行类及较低等的两栖动物、鱼类、节肢动物、软体动物、各类昆虫等。本书的经济动物特指家畜或称农畜以外的由人类饲养和保护以获取某种效益的动物。这些动物与人类的生产生活息息相关,研究和防治这些动物疾病,不仅有利于更好地保护和利用经济动物,为人类创造财富,而且对医学和生物医学的发展,最大限度地消灭人畜疾病疫源地,保障人类自身的生存都有重要意义。

中国农业科学院兰州兽医研究所李长卿、范文学等一批学者和研究人员潜心研究这一人们知之甚少的科学领域,使传统兽医学研究的范围不断扩大,使动物医学、植物医学和人类医学在相互借鉴和融合中得到发展。他们又历时五载,费尽心血,编成这一浩繁巨著,实为兽医学界之一大幸事。

本书之用途,首先在于为珍贵毛皮动物、药用经济动物、经济鱼类、蚕蜂等经济动物饲养单位的兽医人员提供了诊疗疾病的参考书,这些动物的饲养可以为社会创造巨额的财富。本书还为各地野生动物保护繁育中心、自然保护区、各城市动物园的技术人员提供了较为详尽的防治观赏动物疾病的资料,为自然生态保护和人类文化事业做出贡献。书中还有较大篇幅详尽介绍了实验动物疾病,其用途也很广泛。实验动物在生物学、医药学、卫生学、农牧业、化工、交通、环保、宇航和军事科学领域都有其不可替代的作用,这些领域的科研与生产过程中都离不开健康优质的实验动物。作为伴侣动物的猫、犬的疾病日益受到兽医学界的重视和兴趣,还有量大面广的蜜蜂和蚕的疾病,在这本书里均有详细介绍。同时,书中的内容对动物检疫、供销、土畜产、外贸、海关等部门均有参考价值。

这本书的特点,一是全面,书中对珍禽异兽、两栖爬行、鱼虾蚕蜂,大凡与人类有关的经济动物疾病均在介绍之列,称其为大全实不为过。其二是实用,书中对疾病的阐述科学具体,简繁得体,恰到好处;无论自然保护、野生动物繁育部门,还是环保、外贸、生物、医学、畜牧兽医部门;也无论是科研生产部门,还是基层兽医人员均可参阅。其三是超前性,书中介绍的许多疾病国内还未有人研究或未有文献报导,之所以详尽收录,意在引起国内各界的重视,开阔人们的思路,以便及早防范某些疾病的传入和蔓延。其四是严肃的科学态度与优美的版式设计完美地结合,纵观全书,作者的创作态度是科学的、严肃的,写每个病、每个诊断方法均持之有据,而且附有每种疾病的西文病名和索引,为的是方便读者查阅原始资料,进一步深入了解某些疾病;本书的编排也是比较考究的,图文并茂,附有许多珍贵野生动物的插图,使版面活泼清新,增加读者对动物的直观感性认识,读起来兴味盎然。

总而言之,这是一部近年来十分难得的好书,读后令人兴奋,不忍释卷。它的问世,将为兽医科苑增加一朵鲜艳的奇葩,故余乐而为之序。

甘肃农业大学名誉校长、教授、动物病理学博士
国务院学位委员会第一届学科评议组成员

朱重人

前 言

经济动物是自然界的宝贵财富，对于人类的生存和发展，具有重要影响，在某些方面，甚至可以说是“息息相关”。据统计，全世界现存的经济动物，多达150万种，它从生态、经济、科学、生物、医学、文学艺术等诸多领域对人类产生影响，丰富了人类社会的文化内涵。因此，加强对经济动物的研究和利用，使其最大限度地为人类服务，是一项迫切的重要任务。当代，一个新兴学科——经济动物学已经蓬勃兴起，欧洲、美洲、亚洲和非洲的一些国家已将经济动物列为重要发展对象，经济动物繁殖场的规模不断扩大，饲养品种日渐增多，繁殖数量逐年上升，形成了一个新的产业部门。

我国幅员辽阔，经济动物资源丰富，就其种类而言已属世界之最；其中还有不少闻名于世的特产动物和珍稀动物。多年来，根据“创办野牲饲养业”的部署，经济动物养殖业已有较大发展，在东北、华北、华南、西北、西南及华东等地区建立了一大批多种经济动物繁殖场；其规模之大、品种之广、数量之多、质量之高都是前所未有的。这对提高人民生活水平、支援社会主义经济建设、促进对外经济贸易，有着极为重要的意义。

当前，制约经济动物发展的一个重要原因是疾病问题。由于过去对经济动物的研究多被忽略，缺乏全面、系统防治专著可供参考，加之检疫制度不严，防治措施不力，从而导致这类疾病的蔓延和流行，给国民经济造成巨大的损失。在世界环境和生态保护工作受到高度重视的今天，加强经济动物疾病的防治研究和技术推广，已刻不容缓。为此，我们在广泛查阅国内外数百种文献资料的基础上，汇集有关科研成果和临床资料，经过去粗取精、系统总结和分析归纳，特别是吸取了一些新的理论和先进经验技术，按照普及、实用的要求，执笔编写了本书，以适应经济动物养殖业发展的需要，并为广大兽医工作者提供一本以经济动物为主要对象的临床应用和深入研究的参考书。除国内常见的经济动物疾病外，书中选了一些国

内目前尚未见有报道的疾病，目的在于引起人们的重视，防患于未然。

全书由10篇组成，记载经济动物疾病1667个。第一篇（李长卿撰写）简介经济动物疾病诊断与治疗技术，其中包括基础诊断方法、一般性检查、系统检查、实验室检查、尸体剖检技术、病料采集与寄送、八纲辨证、经济动物保定、给药方法、治疗方法、针灸疗法、论治方法、疫病防治等。第二篇（何惟撰写）为毛皮动物疾病，共199个，其中传染病49个，寄生虫病44个，代谢中毒病44个，内科病33个，外科病16个，产科病13个。第三篇（邱昌庆撰写）为观赏哺乳动物疾病，共404个，其中传染病121个，寄生虫病107个，代谢中毒病47个，内科病65个，外科病44个，产科病20个。第四篇（李长卿撰写）为珍贵禽类疾病，共269个，其中传染病65个，寄生虫病75个，代谢中毒病67个，内科病35个，外科病21个，产科病6个。第五篇（陈震环、王四明、何惟撰写）为实验动物疾病，共565个，其中小鼠疾病64个（传染病39个、寄生虫病18个、普通病7个），大鼠疾病41个（传染病21个、寄生虫病9个、普通病11个），地鼠疾病32个（传染病20个、寄生虫病5个、普通病7个），豚鼠疾病38个（传染病17个、寄生虫病8个、普通病13个），兔的疾病86个（传染病28个、寄生虫病24个、普通病34个）猫的疾病144个（传染病33个、寄生虫病37个、代谢中毒病21个、内科病28个、外科病17个、产科病8个），犬的疾病160个（传染病29个、寄生虫病30个、代谢中毒病23个、内科病44个、外科病27个、产科病7个）。第六篇（范文学撰写）为鱼的疾病，共94个，其中传染病30个，寄生虫病47个，普通病17个。第七篇（牟维东撰写）为两栖爬行动物疾病，共45个，其中鳖的疾病10个，龟的疾病8个，玳瑁疾病4个，扬子鳄疾病5个，蟒蛇疾病6个，牛蛙和大鲵疾病12个。第八篇（牟维东撰写）为节肢动物和软体动物疾病，共35个，其中虾的疾病13个，蝎子疾病10个，地鳖虫疾病8个，蜈蚣疾病2个，蜗牛疾病2个。第九篇（王四明撰写）为蜜蜂疾病，共33个，其中传染病11个，寄生虫病8个，普通病14个。第十篇（王四明撰写）为蚕的疾病，共23个，其中传染病11个，寄生虫病9个，中毒病3个。各篇重点叙述了发病原因、临床症状、病理变化、实验室诊断及防治方法。

在编写中，编者坚持以质量第一为工作准则，努力争取做到内容新颖，

系统全面，深入浅出，图文并茂，信息量大，实用性强；防治方法的选用，则力求辩证准确，立法严谨，选方得当，用药灵活，方法具体，简明扼要。书成之后，是否达到这个标准，有待于实践的检验和读者的评价。我们希望本书对经济动物饲养者、临床兽医、野生动物保护工作者、生物医学科研人员、外贸人员及大中专院校畜牧兽医专业师生在学习和实践中能有所帮助，并具有资料和收藏价值。由于经济动物面广病繁，加之受编者的水平和经验所限，缺点、错误和不足之处在所难免，恳请有关专家和广大读者给予批评指正。

编 者

目 次

第一篇 诊断与治疗技术

第一章 诊断技术	(1)	(五) 神经系统检查	(18)
第一节 基本诊断方法	(1)	第四节 实验室检查	(19)
(一) 问诊	(1)	(一) 血液检查	(19)
(二) 视诊	(1)	(二) 尿液检查	(23)
(三) 触诊	(1)	(三) 粪便化学性检查	(25)
(四) 叩诊	(2)	(四) 胃液检查	(26)
(五) 听诊	(2)	(五) 渗出液检查	(28)
(六) 嗅诊	(3)	(六) 漏出液检查	(30)
(七) 特殊诊断	(3)	(七) 脑脊髓液检查	(31)
第二节 一般性检查	(3)	第五节 尸体剖检技术	(33)
(一) 容态检查	(3)	(一) 剖检前应注意的事	
(二) 皮肤检查	(4)	项	(33)
(三) 粘膜检查	(6)	(二) 剖检程序	(33)
(四) 淋巴结检查	(7)	(三) 剖检术式	(34)
(五) 体温检查	(7)	(四) 脏器检查	(36)
(六) 呼吸检查	(8)	第六节 病料的采集与寄	
(七) 脉搏检查	(8)	送	(37)
第三节 系统检查	(8)	(一) 病料采集应注意的	
(一) 循环系统检查	(8)	问题	(37)
(二) 消化系统检查	(10)	(二) 病理材料的采集和	
(三) 呼吸系统检查	(14)	寄送	(38)
(四) 泌尿系统检查	(16)	(三) 细菌材料的采集和	

寄送..... (38)	(八) 激光针疗法 (57)
(四) 病毒材料的采集和 寄送..... (39)	(九) 磁针疗法 (57)
(五) 毒物材料的采集和 寄送..... (39)	(十) 微波针疗法 (58)
第七节 八纲辨证..... (40)	(十一) 埋线疗法 (58)
(一) 表里辨证 (40)	(十二) 插枝疗法 (58)
(二) 寒热辨证 (40)	(十三) 烧烙疗法 (59)
(三) 虚实辨证 (41)	(十四) 火罐疗法 (59)
(四) 阴阳辨证 (41)	(十五) 艾灸疗法 (60)
第二章 治疗技术..... (41)	(十六) 软烧疗法 (60)
第一节 经济动物保定法 (41)	第五节 论治方法..... (61)
(一) 接近方法 (41)	(一) 解表法 (汗法) ... (61)
(二) 保定方法 (42)	(二) 催吐法 (吐法) ... (61)
第二节 给药方法..... (43)	(三) 泻下法 (下法) ... (61)
(一) 经注射途径给药 ... (43)	(四) 和解法 (和法) ... (61)
(二) 其他途径给药 (44)	(五) 温里法 (温法) ... (62)
第三节 治疗方法..... (46)	(六) 清热法 (清法) ... (62)
(一) 药物疗法 (46)	(七) 消散法 (消法) ... (62)
(二) 特异疗法 (46)	(八) 补虚法 (补法) ... (62)
(三) 非特异性疗法 (48)	第三章 疫病防治..... (62)
(四) 物理疗法 (49)	第一节 科学饲养..... (62)
(五) 其他疗法 (51)	(一) 满足经济动物的营 养需求..... (62)
第四节 针灸疗法..... (53)	(二) 科学培育 (64)
(一) 毫针疗法 (53)	(三) 经济动物场建筑和 布局的卫生要求 ... (65)
(二) 圆利针疗法 (54)	第二节 经济动物场卫生防 疫主要措施..... (65)
(三) 宽针疗法 (54)	(一) 建立防疫制度 (65)
(四) 三棱针疗法 (54)	(二) 建立消毒制度 (65)
(五) 火针疗法 (55)	(三) 建立岗位责任制 ... (65)
(六) 水针疗法 (55)	(四) 保持清洁卫生 (65)
(七) 电针疗法 (56)	(五) 保持适宜的温湿度

..... (65)	早隔离..... (66)
(六) 谢绝参观 (65)	(二) 查明病因尽快确诊 (66)
(七) 加强饲养管理 (65)	(三) 控制和消灭疫源 (66)
第三节 扑灭疫病的主要措 施..... (66)	
(一) 注意观察发现疫病及	

第二篇 毛皮动物疾病

第一章 传染病 (67)	炭疽..... (84)
第一节 病毒病 (67)	恶性水肿..... (86)
犬瘟热..... (67)	肉毒中毒症..... (86)
貂细小病毒性肠炎..... (69)	坏死杆菌病..... (87)
猫泛白细胞减少症..... (71)	巴氏杆菌病..... (88)
轮状病毒病..... (72)	土拉杆菌病..... (90)
貂阿留申病..... (72)	大肠杆菌病..... (91)
水疱性口炎..... (74)	沙门氏菌病..... (92)
犬传染性肝炎..... (74)	布氏杆菌病..... (94)
狂犬病..... (76)	结核病..... (94)
伪狂犬病..... (77)	鼻疽..... (95)
痘病..... (78)	丹毒..... (96)
水貂乙型脑炎..... (78)	李氏杆菌病..... (97)
水貂脑病..... (79)	貂弯杆菌病..... (98)
地方流行性脑脊髓炎..... (80)	伪结核病..... (99)
附：疱疹病毒感染..... (81)	绿脓杆菌病..... (100)
附：水貂的鸡新城疫 病毒感染..... (81)	附：毛丝鼠眼的绿脓 杆菌感染..... (101)
第二节 细菌病 (82)	克雷伯氏菌病..... (101)
双球菌病..... (82)	肠毒血症..... (102)
水貂奈瑟氏球菌脑膜炎 (83)	温和气单胞菌病..... (103)
链球菌病..... (83)	放线菌病..... (103)
	第三节 真菌病 (104)

念珠菌病	(104)	膨结线虫病	(125)
隐球菌病	(105)	旋毛虫病	(125)
曲霉菌病	(106)	龙线虫病	(126)
孢子丝菌病	(106)	吸吮线虫病	(126)
组织胞浆菌病	(107)	第三节 吸虫病	(127)
球孢子菌病	(107)	支睾吸虫病	(127)
芽生菌病	(108)	后睾吸虫病	(128)
毛霉菌病	(109)	假端盘吸虫病	(128)
皮肤霉菌病	(109)	并殖吸虫病	(129)
第四节 钩端螺旋体病	(110)	第四节 绦虫病	(130)
钩端螺旋体病	(110)	棘球绦虫病	(130)
第二章 寄生虫病	(111)	泡球绦虫病	(130)
第一节 原虫病	(111)	带状绦虫病	(131)
弓形虫病	(111)	多头绦虫病	(132)
球虫病	(113)	附: 毛丝鼠多头绦虫	
附: 等孢球虫病	(114)	蚴病	(132)
住肉孢子虫病	(115)	泡尾绦虫病	(133)
梨浆虫病	(116)	复孔绦虫病	(133)
利什曼原虫病	(116)	中殖孔绦虫病	(134)
锥虫病	(117)	迭宫绦虫病	(134)
第二节 线虫病	(118)	裂头绦虫病	(135)
蛔虫病	(118)	第五节 棘头虫病	(135)
旋尾线虫病	(119)	棘头虫病	(135)
顎口虫病	(119)	第六节 蜘蛛昆虫病	(137)
类圆线虫病	(120)	疥螨病	(137)
钩虫病	(121)	耳痒螨病	(137)
泡翼线虫病	(122)	蠕形螨病	(138)
毛首线虫病	(122)	虱病	(139)
毛细线虫病	(122)	蚤病	(139)
类丝虫病	(123)	蜱病	(140)
锯体线虫病	(123)	附: 舌形虫病	(140)
心丝虫病	(124)	第三章 代谢中毒病	(141)

第一节 营养代谢病	(141)	毛丝鼠海藻中毒	(160)
被毛缺乏症	(141)	氰化物中毒	(160)
肝脂肪性营养不良	(142)	酚类消毒药中毒	(161)
毛丝鼠不饱和脂肪酸缺乏症	(143)	水貂龙胆紫醇溶液中中毒	(162)
自咬病	(144)	有机氯化物中毒	(162)
维生素 A 缺乏症	(145)	有机磷化合物中毒	(163)
维生素 B ₁ 缺乏症	(145)	有机汞化合物中毒	(164)
维生素 B ₂ 缺乏症	(146)	有机氟化合物中毒	(164)
维生素 B ₃ 缺乏症	(146)	氟化物中毒	(165)
维生素 B ₆ 缺乏症	(147)	砷中毒	(166)
维生素 B ₁₁ 缺乏症	(148)	磷中毒	(166)
维生素 B ₁₂ 缺乏症	(148)	铅中毒	(166)
维生素 C 缺乏症	(149)	安妥中毒	(167)
维生素 E 缺乏症	(149)	磷化锌中毒	(168)
维生素 H 缺乏症	(150)	敌鼠钠盐中毒	(168)
维生素 K 缺乏症	(150)	第四章 内科病	(169)
维生素 PP 缺乏症	(151)	第一节 呼吸系统疾病	(169)
胆碱缺乏症	(151)	感冒	(169)
钙磷代谢障碍	(152)	鼻炎	(169)
铜缺乏症	(153)	支气管炎	(170)
铁缺乏症	(153)	肺炎	(170)
锌缺乏症	(154)	胸膜炎	(171)
第二节 中毒病	(154)	第二节 消化系统疾病	(172)
腐败肉中毒	(154)	龋齿和齿槽骨膜炎	(172)
酸败脂肪中毒	(155)	口炎	(172)
鱼中毒	(156)	幼兽消化不良	(173)
黄曲霉毒素中毒	(156)	急性胃扩张	(174)
毛丝鼠霉变饲料中毒	(157)	卡他性胃肠炎	(174)
食盐中毒	(158)	出血性胃肠炎	(175)
亚硝酸盐中毒	(158)	幼兽胃肠炎	(175)
棉酚中毒	(159)	肠梗阻	(176)

肠套叠	(176)	蜂窝组织炎	(189)
腹膜炎	(177)	骨折	(189)
腹腔积液	(177)	休克	(190)
肝破裂	(178)	舌撕裂	(190)
第三节 循环系统疾病	(178)	咬伤	(191)
心包炎	(178)	耳壳血肿	(191)
心内膜炎	(179)	仔貂脓疱症	(192)
心肌炎	(179)	紫貂仔兽湿烂症	(192)
贫血	(180)	毛丝鼠的外耳损伤	(193)
血友病	(181)	仔貉趾间湿疹	(193)
第四节 泌尿系统疾病	(181)	猪肉垫磨伤	(193)
膀胱麻痹	(181)	毛丝鼠多泪症	(194)
膀胱炎	(182)	直肠脱出	(194)
尿毒症	(182)	第六章 产科病	(195)
尿结石	(182)	流产	(195)
尿湿症	(183)	难产	(195)
第五节 神经系统疾病	(184)	子宫内膜炎	(196)
脊髓炎及脊髓脊膜炎	(184)	子宫扭转	(197)
脑膜脑炎	(184)	胎衣滞留	(197)
脑水肿	(185)	产后败血症	(198)
癫痫	(185)	产后瘫痪	(198)
日射病和热射病	(186)	妊娠中毒	(198)
貉“惊恐症”	(186)	乳房炎	(199)
第五章 外科病	(187)	水貂缺乳及无乳症	(199)
创伤	(187)	水貂阴门狭窄	(200)
挫伤	(188)	水貂雄性不育	(200)
脓肿	(188)	剖腹助产手术	(201)

第三篇 观赏哺乳动物疾病

第一章 传染病	(203)	牛痘	(203)
第一节 病毒病	(203)	象痘病	(204)

鹿副痘病毒感染症	(204)	反刍兽流行性出血病	(227)
传染性脓疱	(205)	猴出血热	(228)
猴痘	(206)	猫泛白细胞减少症	(228)
猴他那痘	(206)	大熊猫出血性肠炎	(230)
鳍足兽皮肤痘	(207)	象流行性感冒	(231)
海豹痘	(207)	牛瘟	(231)
伪狂犬病	(208)	犬瘟热	(232)
牛传染性鼻气管炎	(209)	附：熊猫犬瘟热	(233)
牛假块状皮病	(210)	猴麻疹	(234)
恶性卡他热	(211)	猴粒细胞性白血病	(235)
象肺结节病	(212)	松鼠纤维素瘤病	(236)
猴流行性囊状疹	(213)	猴雅巴病	(236)
猴B病毒感染症	(213)	类雅巴病	(237)
袋鼯疱疹病毒感染症	(214)	猫科动物猫传染性腹膜炎	(237)
猫科动物猫呼吸道病综合征	(214)	附：熊猫犬瘟热	(233)
海狮嵌杯样病毒感染症	(215)	猴艾滋病	(238)
野猪猪瘟	(216)	海豚肝炎	(239)
牛病毒性腹泻-粘膜病	(216)	第二节 细菌病	(239)
野马波那病	(217)	炭疽	(239)
野马马脑脊髓炎	(218)	鹿恶性水肿	(241)
鹿乙型脑炎	(219)	鹿破伤风	(241)
猴脊髓灰质炎	(220)	象破伤风	(243)
猴科萨努尔森林热	(220)	鹿坏死杆菌病	(243)
猴黄热病	(221)	鹿大肠杆菌病	(245)
口蹄疫	(222)	附：仔鹿大肠杆菌病	(245)
水疱性口炎	(223)	犀牛大肠杆菌病	(246)
狂犬病	(224)	象大肠杆菌病	(247)
野马非洲马瘟	(225)	猫科动物大肠杆菌病	(247)
蓝舌病	(226)	大熊猫大肠杆菌病	(248)
		幼虎菌痢	(249)
		猴菌痢	(249)

鹿沙门氏菌病	(250)	鹿链球菌病	(275)
象沙门氏菌病	(251)	猴链球菌病	(276)
猴沙门氏菌病	(251)	猴细菌性脑膜炎	(277)
巴氏杆菌病	(252)	仔雪豹细菌性肺炎	(277)
布鲁氏菌病	(254)	猴细菌性肺炎	(278)
李氏杆菌病	(256)	海洋哺乳动物细菌性肺炎	(279)
结核病	(257)	猴传染性角膜结膜炎	(280)
反刍兽副结核病	(258)	仔鹿传染性角膜结膜炎	(280)
鹿伪结核病	(259)	第三节 真菌病	(281)
猴伪结核病	(260)	鹿毛癣菌病	(281)
仔鹿绿脓杆菌病	(260)	熊钱癣	(282)
熊绿脓杆菌病	(261)	大熊猫毛癣菌病	(282)
小熊猫绿脓杆菌病	(261)	大熊猫皮肤毛霉菌病	(283)
猴绿脓杆菌病	(262)	猴毛霉菌病	(283)
鼻疽	(263)	猴皮肤真菌病	(284)
猴类鼻疽	(264)	海洋哺乳动物全身性真菌病	(285)
丹毒	(265)	熊念珠菌病	(285)
附：海豚丹毒	(265)	猴念珠菌病	(286)
猴变形杆菌感染症	(266)	猴隐球菌病	(287)
弯杆菌病	(266)	球孢子菌病	(287)
鹿气肿疽	(267)	组织胞浆菌病	(288)
鹿肠毒血症	(268)	黑熊真菌性肠炎	(289)
象梭菌性肠毒血症	(269)	海豚真菌性肺炎	(290)
鹿快疫	(270)	鹿茸真菌病	(290)
鹿诺卡氏菌病	(270)	第四节 立克次氏体、无浆体、螺旋体及衣原体病	(291)
猴诺卡氏菌病	(271)	心水病	(291)
河马嗜水气单胞菌感染症	(272)	蝉传热	(291)
嗜皮菌病	(272)		
放线菌病	(273)		
长臂猿葡萄球菌病	(274)		
鹿双球菌病	(275)		